

橋を中心としたインフラの安全のためのマネジメント

我が国のインフラは建設の時代から保守の時代に本格的にシフトしている中で、大地震などの災害への備えに代表される、突発的な事象に対するリスクマネジメントと膨大なインフラの劣化に伴う維持管理の問題に代表される日常的な事象に対するストックマネジメントをバランスよく進めることが重要である。本講義では、各々についてどのような視点が大事であるかを、事例を交えながら述べる。

講師 藤野 陽三 氏

日時 2018年7月6日（金） 13:00～14:30

場所 関西大学 高槻ミュージーズキャンパス
西館6階 M602

申込不要
入場無料



藤野陽三（ふじのようぞう）氏プロフィール

横浜国立大学 先端科学高等研究院上席特別教授
東京大学 名誉教授

著書

「アーバンストックの持続再生」 技報堂 2007年（編著）

「海外インフラの整備プロジェクトの形成」

鹿島出版会 2010年（共著）

「橋の構造と建設がわかる本」 ナツメ社 2012年（監修）

「地盤工学におけるリスク共生」 鹿島出版会 2016年（編著）